

第2回刈谷市自転車活用推進計画策定委員会 議事概要

■日時

令和4年2月9日（水） 午前10:00～

■場所

ZoomによるWeb会議（刈谷市役所8階804会議室）

■出席者

委員長及び委員 8名 事務局 4名 オブザーバー 3名

■議事

- (1) 計画素案について
- (2) 現在検討中の施策・取組について

■主な質問・指摘事項と回答・対応方針

(1) 計画素案について【資料1】

主な質問・指摘事項	回答・対応方針	回答者
・11ページ（6）自転車交通事故の現状で「自転車乗車中の交通事故死傷者数を自治体の人口1万人あたりに算出した指標では、周辺自治体及び愛知県内平均を上回っている」とあるが、背景は何か。	・市街地に企業が集積し、自動車通勤が多いこと及び刈谷駅を目的地とした自転車利用者が多いことが要因と考えられる。 ・平坦な地形及び中学生の自転車通学が多いことも要因であると考えられる。	事務局 ・ 刈谷警察
・自転車ネットワーク図を掲載しないのか。 ・第3章の取組について、自転車ネットワークの見直しの考え方や見直し後の自転車ネットワークの位置付けが示されていない。	・現状の道路状況及び自転車利用状況を踏まえ、自転車ネットワークを見直し、新たな自転車ネットワークの位置付けも含めて検討する。 ・利用率の高い路線や通学需要を踏まえ、優先整備路線を位置付けする。	事務局
・目指す姿は、自転車が使える楽しみ、喜びなどの言葉が入るといい。	・引き続き委員会等で検討する。	事務局

(2) 現在検討中の施策・取組について【資料2】

主な質問・指摘事項	回答・対応方針	回答者
・トラック協会と行っている交通安全教室に名鉄バスも一緒に参加し協力することができる。	・企業と協力し、施策を推進することを計画に明示することも重要である。	委員長

<ul style="list-style-type: none"> ・企業による交通安全教室の開催等の情報を小中学校にも提供していただきたい。 ・交通安全について何を教えるべきか教えていただけると、全学校で共通の内容を指導できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育ツールを整理し、情報共有を図る。 ・小学校の教育素材は県のホームページ等も活用していただきたい。 	事務局 ・ 刈谷警察
<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の段差を乗り越えることが大変である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまではマウントアップ型で道路整備が行われていたが、最近ではバリアフリーの考え方により、刈谷駅の周辺などの歩道はセミフラット型に整備されている。 ・歩道の幅員が狭い道路は、マウントアップの段差が高くなってしまふ。自転車が車道を安全に走れるようゾーン30 プラス等の施策による道路環境づくりが重要になる。 	事務局 ・ 委員長
<ul style="list-style-type: none"> ・かわいいヘルメットがあるといい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の商品開発の情報を共有し、着用義務と合わせてPRする取組も必要である。 	事務局
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通行帯が整備されている道路の交差点では、自転車が自動車より前に止まることがあり、左折時、危険に感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通行空間を整備していく路線では、停車位置等、交差点の現状を確認しながら、設計を検討したい。 ・運転手に対する自転車の啓発も重要である。 	事務局 ・ 委員長
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化施設周辺の幅員が狭い道路に自転車を誘導する場合は、刈谷警察署と協力して対策を検討する必要がある。 ・歴史文化施設は駐輪場所がないところもあるため、自転車が沿道に並ぶことがないように、関係部署と調整が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討する。 	事務局
<ul style="list-style-type: none"> ・電線類の地中化による空間をうまく活用してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドライン等を参考に、整備形態を検討する。 	事務局

<ul style="list-style-type: none"> 雨の日の自転車の活用の仕方が提示できれば、利用促進にもつながると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 雨天時は、自転車に代わる移動手段として公共交通を推進すると、自転車も利用しやすくなる。 地域公共交通計画と連携して検討する必要がある。 	委員長
<ul style="list-style-type: none"> ゾーン 30 の施策については、物理的デバイスとゾーン 30 の規制を合わせた「ゾーン 30 プラス」として施策を進めてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 検討する。 	事務局
<ul style="list-style-type: none"> 県道における自転車通行空間の整備について、事故率が高く、整備が可能な路線を抽出しているので、刈谷市の自転車ネットワーク及び整備優先区間の考え方等を整合させて進めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 県と連携して、自転車ネットワークの検討を進める。 	事務局
<ul style="list-style-type: none"> 電動キックボード等の新たなモビリティの安全利用についても検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 検討する。 	事務局
<ul style="list-style-type: none"> 公園でのレンタサイクルがあるといい。自転車販売店との連携はできないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車レンタルは行っている。レンタル料金は必要となる。 	商協同組合